

大分赤十字病院広報誌

ひまわり

2019
第16号

トピックス

- ・第2回大分赤十字病院健康フェスタ
 - ・地域包括ケア病棟の紹介
 - ・平成30年度 患者満足度調査結果
- 『各部門からの一言』 関節リウマチ・膠原病センター
『がん相談窓口・がん患者会』



大分赤十字病院

日本赤十字社
Nippon Red Cross Society



広報誌 ひまわり の由来

真夏の強い陽ざしのなかで、まっすぐに太陽に向かって咲く「ひまわり」の花ことばは『あこがれ』です。
私たち大分赤十字病院は、ひまわりの様に“強く”・“たくましい”病院として成長しつづけたいと願っています。

大分赤十字病院の理念

人道・博愛の精神に基づく
心のこもった医療・看護を提供し
全ての人々の幸福を追求します

私たちの使命

私たちは

救急
災害医療

がんの診療

生活習慣病

救急・災害医療、がんの診療、生活習慣病
における急性期診療において
最善の医療を提供します

AIと医療



大分赤十字病院 院長

本 廣 昭

最近、AI (Artificial Intelligence 人工知能) という言葉を良く耳にします。そもそもAIとは何でしょうか。「AI」とロボットの違いは物理的な身体があるかどうか、ドラえもんはネコ型ロボットでドラえもんを動かしているのが「AI」と考えればいいのかもありません。2017年、AIが世界の最強囲碁棋士を倒したというニュースが流れました。人と同じ知能を持つAIはまだ存在しませんが、限られた範囲、例えばチェスや囲碁、医療用の画像解析などではAIは人間を上回る能力を発揮する、更に決められた通りの事しか出来ないのではなく作業を通して少しずつ進化するとも言われます。

またヒト型ではないのですが倉庫や工場でのロボットが荷物を運び、製造業や農業などの分野での単純作業はロボットが代替しています。災害現場で人間が入っていけない危険な場所に救助用ロボットが活躍する時代がいずれ来るかもしれません。AIやロボットの利点は何でしょうか。決まった作業だけを行うなら人間より優れている、疲れない、休まない、初期投資のコストはかかるが人件費が減りコスト削減につながるというようなことでしょうか。

AIの進化で消える職業、残る職業という本も出版されました。残る職業は画家・小説家・作曲家・写真家・料理人・保育士・弁護士・会計士・薬剤師・警察官・教師・医師・看護師・介護士などと言われます。これらの職業に共通するのは、柔軟な脳を必要とするか、対人折衝が業務の中心となる泥臭い厄介な仕事だと言えます。

日本では医療や介護の領域で担い手が不足する

と予測され、ロボットやAIの活用で人がやっている仕事の何%を代替できるかが喫緊の課題と言われます。AIが医療に入ってくると、どのような世界が待っているのでしょうか。例えば、患者さんが受診した際に自分のカードを提示すれば、どのような既往がありどのような薬が使用されているかが即座に登録される、受付でコンピューターに症状を入れると、考えられる診断名・必要な検査が示される、検査終了後に診断名・治療方針をAIが考えてくれる。医師はAIの指示を患者さんに伝えるだけで、最新かつ膨大な知識を覚える必要がなくなる。入院中の患者さんにおいても、診断名・行っている治療・検査データから現在の状況・必要な処置をAIが考え看護師へ伝えてくれる。AIが導き出した結論を説明して理解していただき治療法を選んでもらうのが医師・看護師の仕事という時代になるのかもしれない。

しかし、病気の診断・治療に関することだけではなく病気による心細さや不安に対するケアも患者さんは必要とします。人間はAIと違い曖昧さを理解し対応することが出来ます。私たち医療者は、目の前の患者さんの話す内容を理解するだけではなく、患者さんをしつかり見つめ、何を必要としているのかどうすれば良いのかを柔軟に考えて対処することが出来ます、まだまだ人間はAIに負けるわけではないと思います。

第2回大分赤十字病院健康フェスタ

大分赤十字病院では平成30年10月27日（土）に「第2回大分赤十字病院健康フェスタ」を開催しました。

第1回に引き続き開催となりました第2回健康フェスタには、オープニングアトラクションに大分東明高校のバトントワリング部、特別講演にテレビやラジオ等でも活躍されている、アフリカンサファリ獣医師の神田岳委先生にご出演していただきました。

そのほかに骨密度や血管年齢などを測定できる健康チェックコーナーや、医師・管理栄養士に直接相談ができる、医療相談、栄養相談コーナーも盛況となり、参加者数も第1回目を上回る、512名の方にお越しいただきました。

2019年は11月2日（土）に開催予定です。開催日が近くなりましたらポスターやチラシ、ホームページ等で詳細をご案内いたしますので是非ご覧ください。



地域包括ケア病棟の紹介

大分赤十字病院では平成30年4月より地域包括ケア病棟を導入いたしました。

地域包括ケア病棟とは急性期医療（急性期とは、患者さんの病態が不安定な状態から、治療によりある程度安定した状態に至るまでを指します）を終えた患者さんに対し、在宅復帰へ向けた診療、看護、リハビリを行うことを目的としている病棟です。

当院の地域包括ケア病棟では1日2回、理学療法士等によるリハビリテーションを行うとともに、週に1回、リハビリの進行状況を確認するために、看護師と合同カンファレンス（協議）を行っています。

また、退院してからも患者さんが安心して在宅で過ごせるように、患者さんと共に看護師、ケアマネジャー、退院支援調整看護師、訪問看護ステーション課看護師等による退院前の多職種カンファレンスを行っています。

その他に、入院中の患者さんに対して、ご自宅での内服薬の管理を行いやすいように、薬剤師、看護師による服薬指導も行っています。

このように、当院の地域包括ケア病棟では様々な職種間での連携を密にし、患者さんの1日でも早い在宅復帰を目指しています。



平成30年度 患者満足度調査結果

大分赤十字病院では毎年、入院・外来患者の皆様を対象に満足度調査を実施しております。
平成30年度は8月11日（土）～13日（月）の期間中に外来患者352名、入院患者149名の方々にご協力いただきました。
この調査結果は毎年比較を行っており、院内各部署で共有し、少しでも皆様の満足度が向上するよう活用しています。

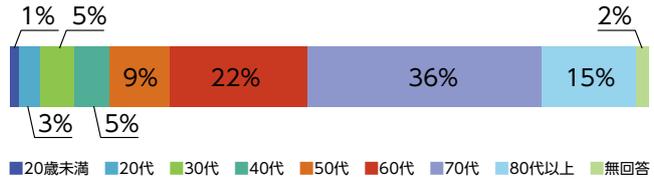
大分赤十字病院 平成30年度 患者満足度調査結果集計報告(入院)

実施期間:平成30年8月11(土)～13日(月)アンケート用紙配付総数：210 回答数:149 回答率:71%

男女比



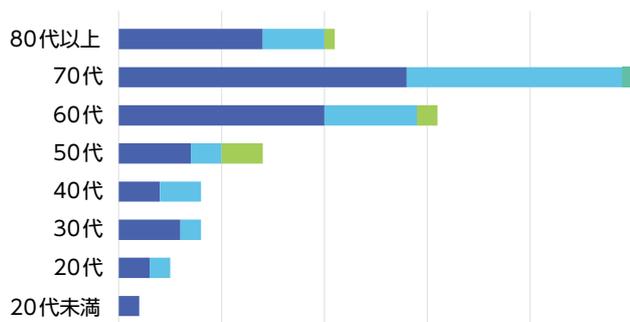
年代



1. あなたは当院をどのように評価しますか (全体評価)

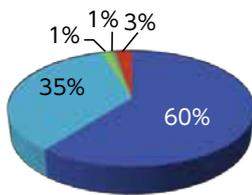


1-1. 年代別全体評価



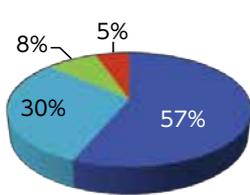
■ 5. 非常に満足 ■ 4. やや満足 ■ 3. どちらとも言えない ■ 2. やや不満 ■ 1. 不満 ■ 0. 無回答

2. 全体的な診療内容はいかがですか



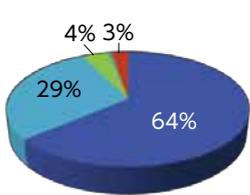
(回答数145 平均4.6)

3. 医師の薬の説明はわかりやすいですか



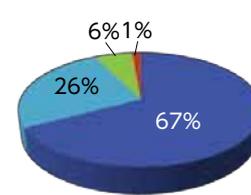
(回答数141 平均4.5)

4. 医師の検査の説明はわかりやすいですか



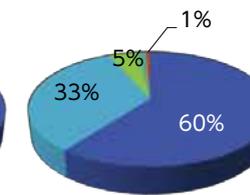
(回答数145 平均4.6)

5. 医師の診察はいかがですか



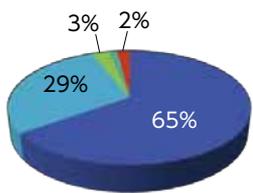
(回答数147 平均4.6)

6. 医師への質問や相談はしやすいですか



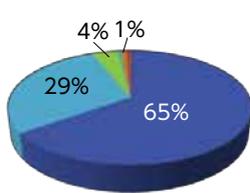
(回答数148 平均4.5)

7. 看護師への質問や相談はしやすいですか



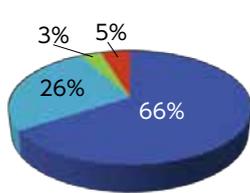
(回答数146 平均4.6)

8. 看護師等の入院生活の看護はいかがですか



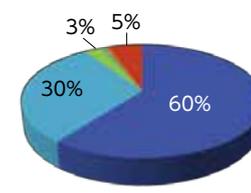
(回答数148 平均4.6)

9. 医師の対応はいかがですか



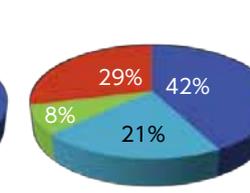
(回答数142 平均4.7)

10. 看護師の対応はいかがですか



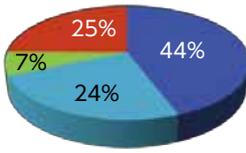
(回答数141 平均4.6)

11. 薬剤師の対応はいかがですか



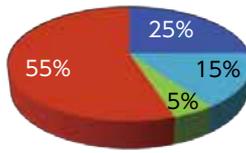
(回答数106 平均4.5)

12. 放射線技師の対応はいかがですか



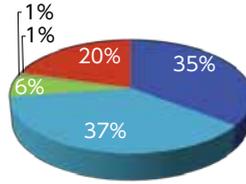
(回答数112 平均4.5)

13. リハビリテーション科職員の対応はいかがですか



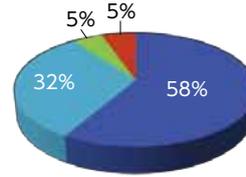
(回答数67 平均4.5)

14. 外来受付機の対応はいかがですか



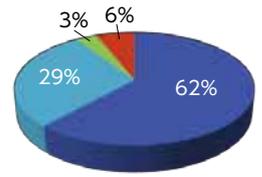
(回答数124 平均4.4)

15. 医師の身だしなみはいかがですか



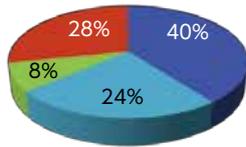
(回答数140 平均4.7)

16. 看護師の身だしなみはいかがですか



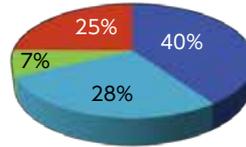
(回答数140 平均4.6)

17. 薬剤師の身だしなみはいかがですか



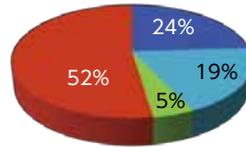
(回答数107 平均4.4)

18. 放射線技師の身だしなみはいかがですか



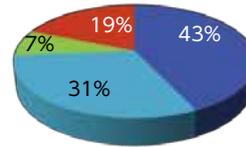
(回答数112 平均4.4)

19. リハビリテーション科職員の身だしなみはいかがですか



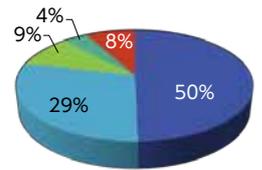
(回答数71 平均4.4)

20. 外来受付職員の身だしなみはいかがですか



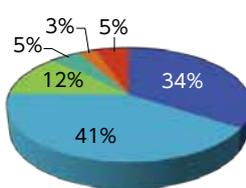
(回答数121 平均4.4)

21. プライバシーは守られていましたか



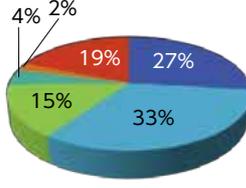
(回答数137 平均4.4)

22. 病室やトイレは清潔でしたか



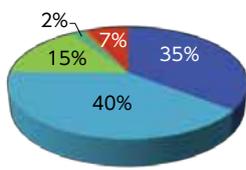
(回答数141 平均4.1)

23. お風呂は使いやすいですか



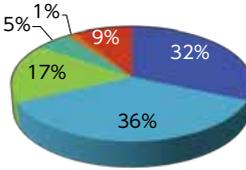
(回答数121 平均4.0)

24. 病室やデイルームは使いやすいですか



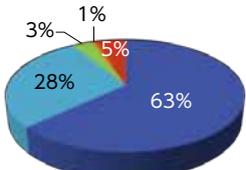
(回答数139 平均4.2)

25. 食事の内容はいかがですか



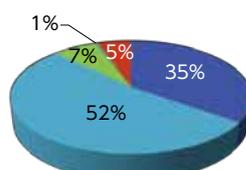
(回答数136 平均4.0)

26. 安全面で不安を感じませんでしたか



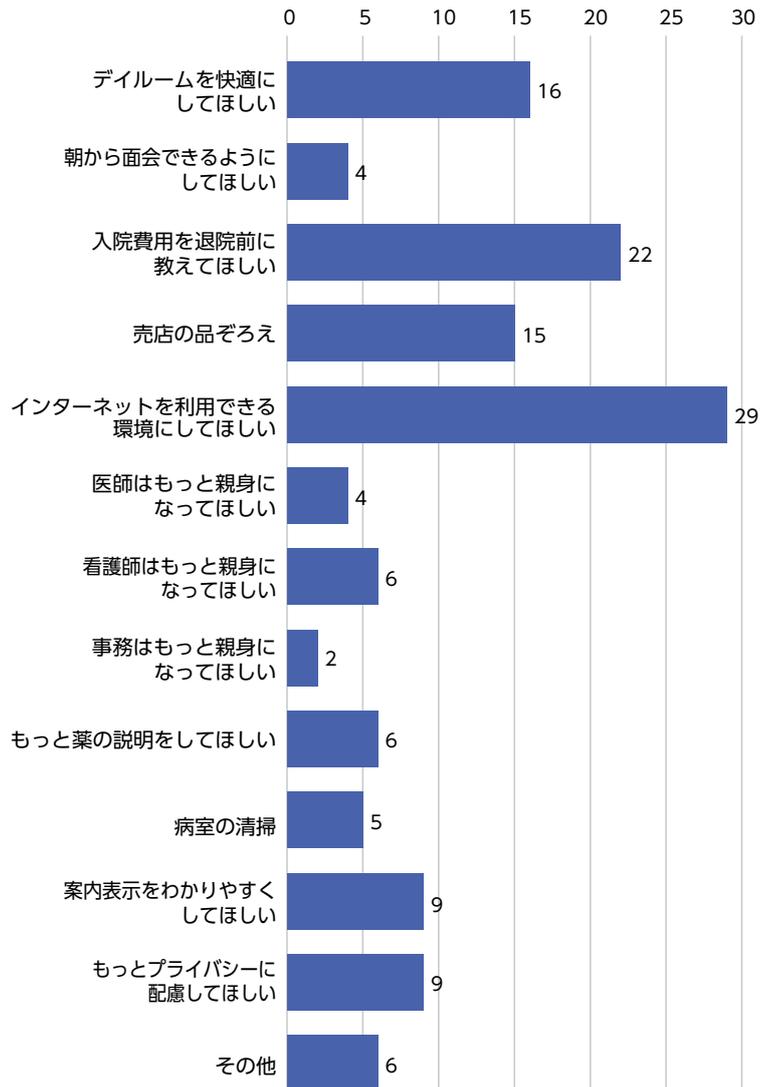
(回答数142 平均4.6)

27. あなたの大切な人に当院を勧めたいですか



(回答数141 平均4.3)

当院への要望



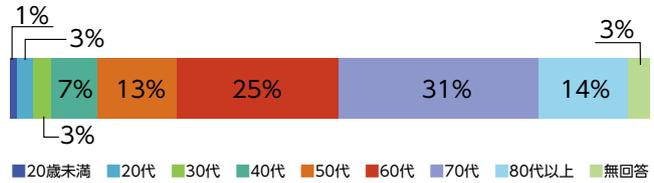
大分赤十字病院 平成30年度 患者満足度調査結果集計報告(外来)

実施期間:平成30年8月11(土)~13日(月)アンケート用紙配付総数:500 回答数:352 回答率:76%

男女比



年代



初診患者



再診患者

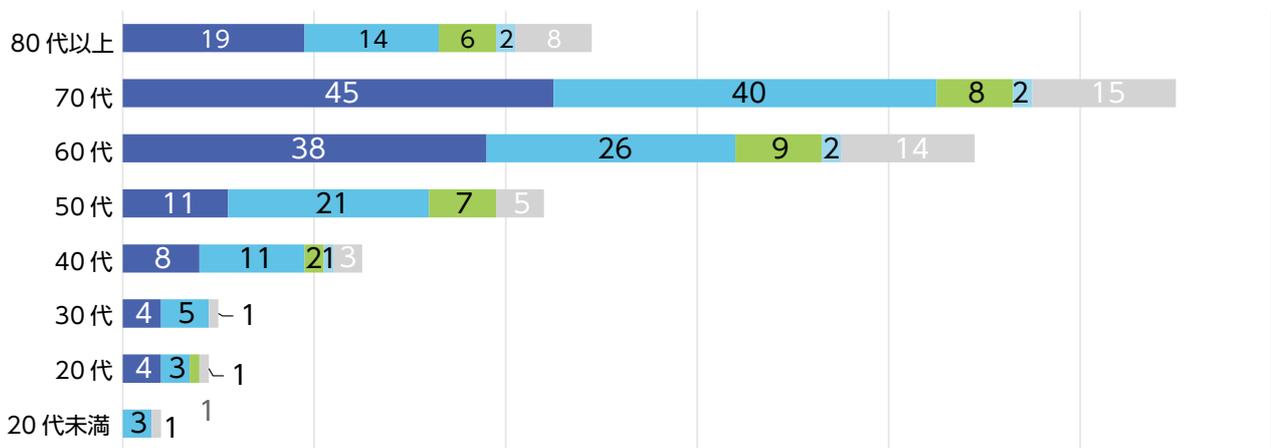


■ 5. 非常に満足 ■ 4. やや満足 ■ 3. どちらとも言えない ■ 2. やや不満 ■ 1. 不満 ■ 0. 無回答

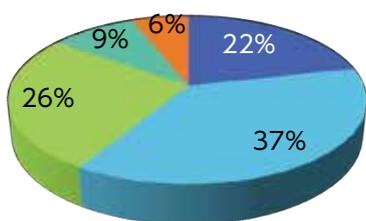
1. あなたは当院をどのように評価しますか (全体評価)



1-1. 年代別全体評価

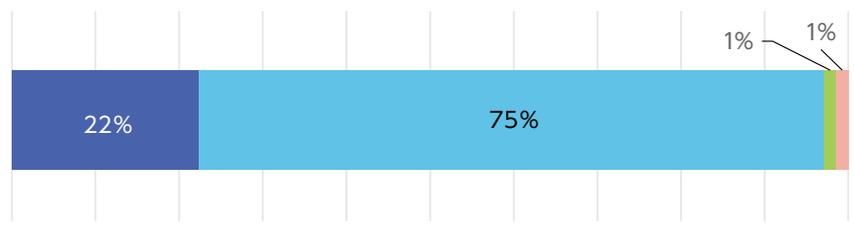


2. 全体的な待ち時間はいかがですか



(回答数218 平均2.6)

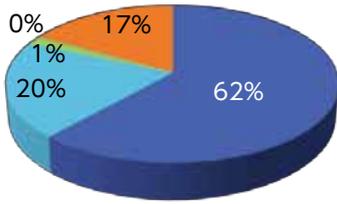
3. どの場面での待ち時間が長と感じましたか (2.で待ち時間がやや不満、不満と感じた方)



■ 採血に呼ばれるまで ■ 診察に呼ばれるまで ■ 会計に呼ばれるまで ■ その他

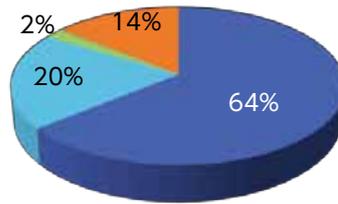
■ 4. 非常に満足 ■ 3. やや満足 ■ 2. やや不満 ■ 1. 不満 ■ 0. 無回答

4. 医師の説明はわかりやすいですか



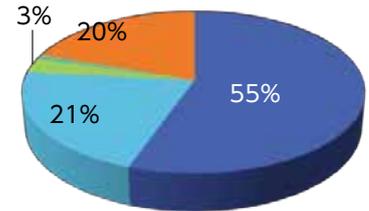
(回答数293 平均3.7)

5. 看護師の対応はいかがですか



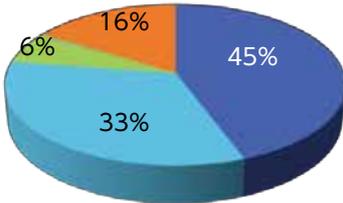
(回答数303 平均3.7)

6. 会計窓口の対応はいかがですか



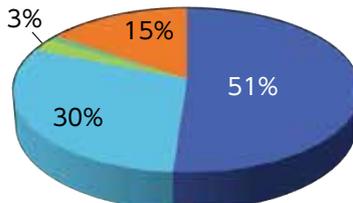
(回答数283 平均3.8)

7. 院内の案内標識はいかがですか



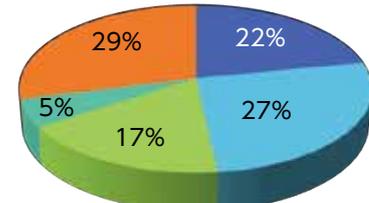
(回答数295 平均3.4)

8. 院内の清潔度はいかがですか



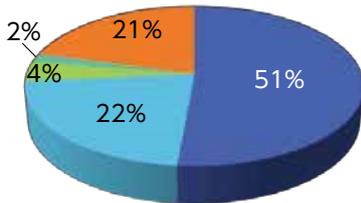
(回答数298 平均3.6)

9. 駐車場の枠数は十分ですか



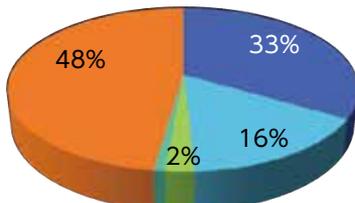
(回答数250 平均2.9)

10. プライバシーは守られていましたか



(回答数279 平均3.6)

11. 受付から診察までの流れはわかりやすかったですか(初診の方のみ)

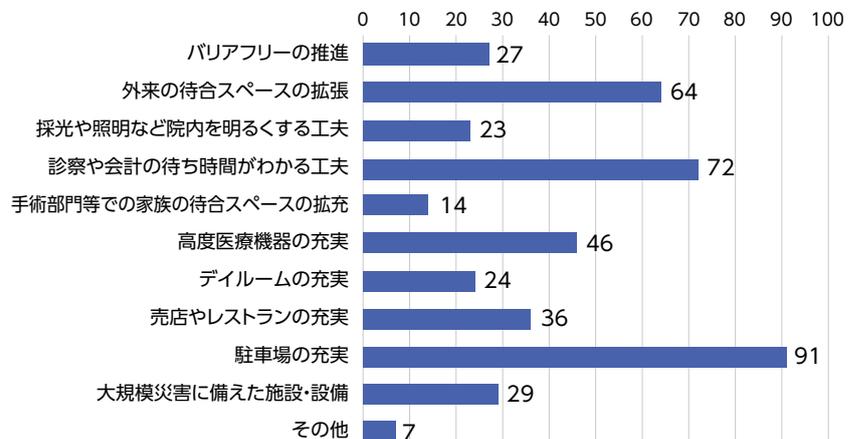


(回答数184 平均3.6)

当院を選んだ理由(複数回答可)



当院の施設・設備面で希望するもの(複数回答可)



各部門からの一言

関節リウマチ・膠原病センター

大分赤十字病院では、以前よりリウマチ合同カンファレンスは行っていました。2018年1月よりリウマチ科と整形外科が同じ病棟に集約され、より密な連携が可能となりました。現在当院には5名のリウマチ専門医、さらにリウマチ財団登録看護師や登録薬剤師も在籍しており、大分県のリウマチ診療の拠点の一つとなっています。

関節リウマチに関する治療は近年著しく進歩しています。治療の面では1999年に関節リウマチにメトトレキサートが認可されたのを皮切りに、2003年から生物学的製剤が使用可能となり、2019年3月時点で8つのバイオオリジナル製剤と2つのバイオシミラー製剤、更に2つのJAK阻害薬が使えるようになりました。これらの薬剤の発売以降、関節リウマチの患者さんの生

活の質や生命予後は大きく改善しています。

しかし、その一方で罹患歴が長い患者さんの中では関節機能が低下してしまっている方もまだ多数おられます。当院では整形外科とリウマチ科が密に連携することにより、一人一人の病状に合わせて必要な時期に最適な手術療法を検討して治療にあたり、現在大分県でのリウマチ手術療法の中心となっています。

また、関節リウマチの治療においては薬物療法や手術療法以外にも、基礎療法（教育）、リハビリテーションが重要となります。当院では医師・看護師・リハビリ・薬剤師等が連携し、2週間程度のリウマチ教育・リハビリ入院も随時受け入れています。さらにリウマチ学会登録ソノグラフィアも在籍しており、検査部と連携して関節エコーにも積極的に取り組んでいます。

今後もスタッフ一丸となり患者さんのため、大分県のリウマチ診療の発展のために尽力してまいります。一般の皆様あるいは医療関係者の方々には、是非とも当院をご利用、ご紹介いただけますようお願い申し上げます。



がん相談窓口、がん患者会をご利用ください

がん相談窓口

患者さんやご家族のほか、地域の方々はどなたでも無料でご利用いただけます。がんに関する治療や療養生活全般、地域の医療機関などについて相談することができます。

がんについて詳しい看護師や、生活全般の相談ができるソーシャルワーカーなどが対応いたします。窓口にお越しいただくか、電話でご相談ください。

場所 医療連携・患者支援センター
病院1階会計窓口となり

時間 8:30~17:00

電話 097-532-6181

よくある相談

- ・がんの治療
- ・生活や経済的なこと
- ・セカンドオピニオン
- ・心の悩み
- ・家族のこと
- ・就労支援、治療と仕事の両立

がん患者会

患者さんやそのご家族など、同じ立場の人が、がんのことを気軽に語り合う交流の場です。予約不要です。お待ちしております。

13:30~14:00 ミニレクチャー
14:00~15:00 自由に交流

〈今後の予定〉

9月12日(木) 活用できる社会資源サービス
10月10日(木) 体力・筋力を落とさないために
11月14日(木) 免疫チェックポイント阻害薬
12月12日(木) 食事の工夫

場所:病院管理棟5階



◀七夕茶話会で
願い事



みんなで交流▶

私たちが対応させて
いただきます



◀ストレッチ体操

令和元年度 大分赤十字病院 健康講座・看護教室予定表

| 開催日 | 種類 | 演 者 | | 演 題 |
|------------------|------------------------------------|-------------|---------|---------------------------|
| 令和元年 5月27日(月) | 健康講座 | 医療社会事業部 部長 | 吉 住 文 孝 | 災害時の医療について |
| | 看護教室 | 看護部 看護師長 | 小田原 千 春 | 災害時の備え |
| 6月24日(月) | 健康講座 | 第一外科 部長 | 廣 重 彰 二 | 日本人に増えています！大腸癌とは |
| | 看護教室 | 東4病棟 看護師 | 國 廣 直 規 | 日常生活での大腸癌予防 |
| | | | 久 澄 真 唯 | |
| | | | 渡 邊 久見子 | |
| 7月22日(月) | 健康講座 | 循環器内科 部長 | 室 園 祐 吉 | その症状…もしかして心不全!? |
| | 看護教室 | 西4病棟 看護師 | 森 脩 平 | 心不全を予防しよう |
| 8月26日(月) | 健康講座 | 消化器内科 部長 | 上 尾 哲 也 | ここまで進んだ食道・胃・大腸がんの内視鏡診断と治療 |
| | 看護教室 | 臨床工学技士 | 阿 部 豪 介 | 多職種が関わる消化器内視鏡 |
| 9月24日(火) | 健康講座 | 腎臓内科 副部長 | 大 野 絵 梨 | 身近な不摂生と慢性腎臓病 |
| | 看護教室 | 西5病棟 看護師 | 望 月 芳 美 | 腎臓病と共に自分らしく生活しよう |
| | | | 安 部 真裕美 | |
| 10月28日(月) | 健康講座 | 内分泌・糖尿病内科部長 | 藤 原 貫 為 | 糖尿病についての話 |
| | 看護教室 | 東5病棟 看護師 | 甲 斐 あすか | 知ってますか？糖尿病と足の関係 |
| | | | 高 橋 香奈子 | |
| 11月25日(月) | 健康講座 | 脳神経内科 部長 | 森 敏 雄 | 頭痛について |
| | 看護教室 | 薬剤管理 係長 | 岩 崎 慎 也 | ポリファーマシーについて |
| 令和2年 1月27日(月) | 健康講座 | 第一呼吸器内科 部長 | 重 永 武 彦 | 高齢者の呼吸器疾患について |
| | 看護教室 | 東6病棟 看護師 | 穴 籠 希 美 | 家庭でできる誤嚥予防 |
| | | | 高 崎 可奈恵 | |
| 2月24日(月) | 健康講座 | 第一肝胆脾内科 部長 | 成 田 竜 一 | 放っておくと怖い脂肪肝の話 |
| | 看護教室 | 西6病棟 看護師 | 鶴 田 愛 | 肝臓病と日常生活の注意点 |
| | | | 大 柱 智恵美 | |
| 3月7日(土) | 市民公開健康講座 〈場所〉 J：COMホルトホール大分 3階大会議室 | | | |

【 場 所 】 大分市千代町3丁目2-37
大分赤十字病院管理棟 5階 大会議室

【 時 間 】 14:00~15:30

【お問い合わせ先】 大分赤十字病院 社会課 TEL 097-532-6181(代)

※事前申し込み不要。お気軽にどうぞ。



